



2016年5月2日

会社名 株式会社高島屋
代表者名 取締役社長木本茂
コード番号 8233
連絡先 広報・IR室長園田早苗
(大阪) 06-6631-1101
(東京) 03-3211-4111

2016年4月度 高島屋店頭売上速報

百貨店概況 (前年比 単位:%)

(株)高島屋単体 13店舗	△0.9
(株)高島屋単体 および国内百貨店子会社 17店舗	△0.8

国内百貨店子会社は、関西地区の岡山高島屋・岐阜高島屋・米子高島屋、関東地区の高崎高島屋の4店舗です。

4月度の店頭売上は、引き続き衣料品が低迷した影響が大きく、前年実績に届きませんでした。なお、インバウンド需要については好調を維持し、前年比+10%の伸びとなり、単月での販売額が過去最大となりました。

店舗別売上高概況(前年比 単位:%)

関西地区

高島屋単体 5店舗	子会社 含む8店舗	大阪店		京都店		泉北店	岡山高島屋	岐阜高島屋	米子高島屋
		単独	単独	単独	単独				
+1.5	+1.1	+3.5	+2.5	+1.2	+0.9	△3.4	+5.1	△4.2	△13.5

大阪店の売上高は堺店を、京都店の売上高は洛西店を含みます。
岡山店の売上高は「タカシマヤ フードメゾン 岡山店」を含みます。

関東地区

高島屋単体 8店舗	子会社 含む9店舗	横浜店		新宿店	玉川店	立川店	大宮店	柏店	高崎高島屋
		日本橋店	単独						
△2.2	△2.0	△6.2	△4.3	△3.8	+3.0	+5.7	△5.8	△4.5	△2.6

横浜店の売上高は港南台店と「タカシマヤ フードメゾン 新横浜店」「タカシマヤ スタイルメゾン 海老名店」を含みます。

柏店の売上高は「タカシマヤ フードメゾン おおたかの森店」を含みます。

商品別売上は、紳士服(当社分類による17店舗ベース、以下同じ)・紳士雑貨・婦人服等のほか、好調が続いていた特選衣料雑貨が前年比マイナスとなりました。一方、ウォッチメゾンは依然好調に推移し、宝飾品は前年実績を上回りました。また、婦人雑貨・食料品も前年比プラスとなりました。

店舗別売上は、依然インバウンド需要が好調な大阪店や周辺環境が改善した新宿店のほか、京都店も前年実績を上回りました。一方、営業時間を短縮した日本橋店は前年比マイナスとなりました。

郊外店・地方店では玉川店・岡山店・高崎店が前年比プラスとなりました。

免税販売額は、前年同月比で+10%増と好調を維持しました。

2015年10月29日に「タカシマヤ スタイルメゾン 海老名店」が神奈川県海老名市にオープンいたしました。

関西地区8店舗で前年比+1.1%、関東地区9店舗で同 2.0%となり、17店舗合計で同 0.8%となりました。

月次に発表予定の「高島屋営業報告」には、2015年9月に株式会社から移管した卸売事業の売上高が加算されます。

以上